

## 苅田の三大イベント

- ・等覚寺の松会 4月第3日曜日
- ・苅田港まつり 5月中旬
- ・苅田山笠 最終日 10月第1日曜日



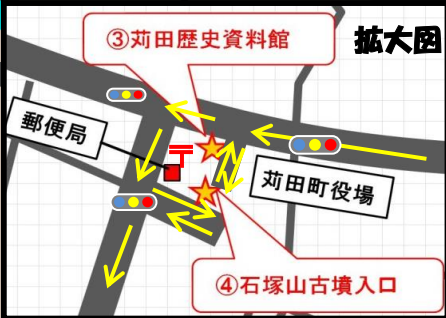
写真・情報提供  
苅田町観光協会



### おすすめの特産品

- A** 紫芋焼酎(おさけのモリ)
- B** 松会みそ・松会漬(JA苅田農産物直売所)
- C** 苅田銘果(花楓月)
- ハッピークッキー
- ホームランド

豊の国  
古代ロマンに溢れる町  
**苅田**  
約8km 4時間コース  
緊急連絡先 093-436-0741  
(2020年8月現在)



## スタート！ 苅田駅

☆コース距離：6.0km  
☆所要時間：4時間

徒歩  
18分

### 1 宇原神社



徒歩  
6分

### 2 平清経塚



徒歩  
18分

### 3 苅田歴史資料館



徒歩  
5分

### 4 石塚山古墳



明治28年豊州鉄道「苅田駅」としてスタートした。その後「国鉄」「JR」の日豊本線「苅田駅」として住民の生活や産業の振興のために不可欠の駅である。現在の駅舎は、空港の開港に合わせて平成18年に改築された。

苅田町北部の産土神。祭神 鶴鶴草葺不合尊、彦火々出見尊、豊玉姫尊の三柱を祀る。石塚山古墳出土の「三角縁神獸鏡」を七面所蔵する。神幸祭でもある「苅田山笠」は14挺の山車が各地区より操出し賑わう。

源平の「屋島の合戦」に敗れた平清盛の孫清経は、周防灘に溺水した。その遺体が苅田沖に流れ着いたので、村人はここに葬ったとの伝説がある。真偽のほどは不明だが、鎌倉時代の墓が数基ある。

苅田町は、畿内ヤマトや朝鮮半島をはじめ東アジアとの交流もあり古墳を始め史跡も多い。発掘調査により出土品も多く、その保護や公開のために資料館が建てられた。  
開館10～16時 月曜休館 入場無料

三世紀末に築造された九州最大・最古級の前方後円墳である。江戸時代に船載の「三角縁神獸鏡」10数面が出土した。町の調査では、武器、勾玉、等が出土した。昭和60年に国指定史跡となった（資料館展示）

### 5 番塚古墳



徒歩  
27分

徒歩  
17分

### 6 鹽釜神社



徒歩  
15分

### 7 御所山古墳



徒歩  
5分

### 8 塩務局跡



徒歩  
8分

### 9 苅田港引込線



5世紀築造の墳長50mの前方後円墳である。昭和34年に宅地造成中に石室が発見された。被葬者は、副葬品から中国・朝鮮半島との交流のあった人物と考えられている。県指定史跡であり、前室が復元されている

鹽釜明神社は、製塩業の神様である。宮城県塩釜神社の御霊を勧請して祀られた。境内には石塚山古墳もある。また製塩業で大切な釜の研究と技術革新に功績のあった大松平作翁の顕彰碑もある。

五世紀に築造された前方後円墳である。周囲に環濠があり、古墳上に神社もあるが、墳丘はそのままだが残っている。明治20年に調査され国指定史跡となった。出土品に宮内庁にある、現在墳丘と環濠を調査中である。

江戸時代から明治にかけて沿岸部は製塩業で栄えた。明治38年には塩専売法が制定され塩務局小波瀬出張所がこの地に設置された。当時の遺構を残す門の一部である。昭和初期第二次塩業整備で塩田は無くなった。

昭和14年築豊炭田の石炭積み出し港として苅田港築港された。「おはせ西工大前駅」から苅田港にかけて引き込み線が敷設された。戦後の復興のため多くの石炭がこの線路より関西方面に積み出された。

## 中津街道

徒歩  
25分

# ゴール！ 苅田駅 お疲れ様でした！

江戸時代に小倉～中津間を結ぶ街道として整備された。昭和7年に10号線が開通するまでは国道であり、バスも通っていた。



☆必ず準備運動をしましょう。  
☆自分のペースで歩きましょう  
☆ウォーキング中の負傷などについては責任を負いかねます。おたすください。

写真・情報提供：苅田町観光協会